

令和5年度 シラバス

整理番号

F家家庭14

教科名	家庭科	科目名	家庭基礎		
履修学年	普通科 1 年 学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	教育図書 Survive!! 高等学校家庭基礎 準拠ノート				
学習の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
評価方法	定期考査・小テスト	定期考査・レポート	定期考査・レポート・実習態度

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	1章 消費生活・環境 1 オトナって何だろう？【成年年齢の引き下げ】 2 私には光るものがある！？【契約と消費者トラブル】 3 何か入ってる！？【消費者の権利と責任】 4 ガーン…オレの意見は……【消費者の意思決定】	・18歳で「大人」になるという自覚を持つ。 ・大人への準備期間をどう過ごすかを考える。 ・一人で契約する時の注意点や心構えについて理解する。 ・消費者トラブルと、消費者保護の仕組みについて理解する。 ・消費者の権利と責任について理解する。
2 学期	5章 子どもの保育 25 ホントに大きくなるのかな…？【子どもの発達】 26 ウワーーーーン！！【子どもの遊び】 27 子どもの名前は何にする？【子どもの生活・大人の役割】 28 隣の子どもの泣いている！？【子育て環境、子育て支援】	・子どもの心身の発達の特徴について理解する。 ・乳幼児期が一生において重要な時期であることを理解する。
3 学期	8章 生活設計 35 どうする！？家事！！【家庭生活の成り立ち】 36 どうなる！？相続！？【家族と法律】 36 どうなる！？相続！？【家族と法律】	・男女が協力して家庭をつくることの意義を理解する。 ・家族関係の特徴を理解し、よりよいあり方について考える。 ・家庭生活を支える基本的な法律について理解する。 ・現代の家族問題と、社会的な仕組みについて理解する。

